

取扱説明書

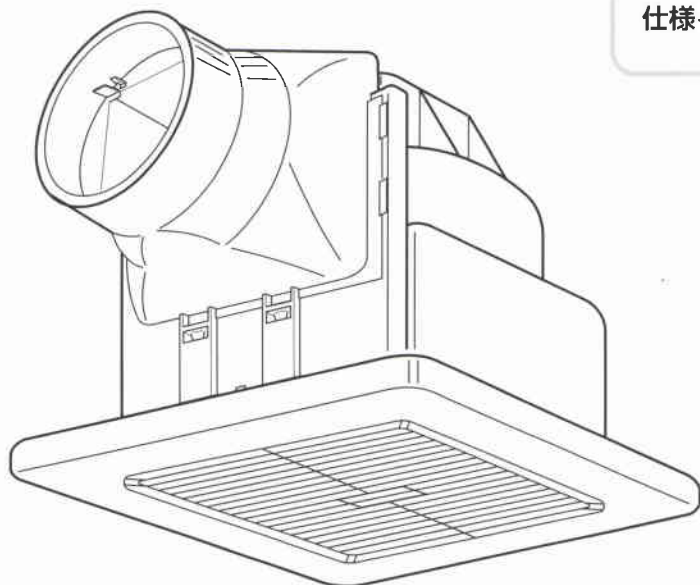
ダクト用換気扇 品番 EK00001N2

お買い上げ、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく
お使いください。

お読みになったあとは、いつでも取り出せると
ころに大切に保管してください。



もくじ

	ページ
安全上のご注意	1～2
各部のなまえ	3
ご確認ください	3
使いかた	4
お手入れのしかた	4～裏表紙
ご使用中に異常が生じたときは	裏表紙
アフターサービスについて	裏表紙
仕様	裏表紙



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

警告

 <p>改造はしない。修理技術者以外の人は分解や修理をしない。 火災・感電・ケガの原因となります。 修理はお買い上げの販売店にご相談ください。</p> <p>分解禁止</p>	 <p>お手入れの際は必ず壁スイッチを「切」にする。 感電やケガをすることがあります。</p> <p>強制</p>
 <p>アースを確実に取り付ける。 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。 アースの取付けは販売店にご相談ください。</p> <p>アース線を接続せよ</p>	 <p>水につけたり、水をかけたりしない。 ショート・感電のおそれがあります。</p> <p>水ぬれ禁止</p>
 <p>メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付ける。 漏電した場合、発火することがあります。</p> <p>強制</p>	 <p>内釜式風呂を設置した浴室では使用しない。 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。</p> <p>禁止</p>
 <p>ガス漏れのおそれがある場合は換気扇を使用しない。 爆発、引火のおそれがあります。</p> <p>禁止</p>	 <p>交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>
 <p>本体各部に直接水やお湯、かび取り剤等をかけない。 ショート・感電のおそれがあります。</p> <p>禁止</p>	

お手入れのしかた

お願い

- モーターなどの電気部品は水にぬらさないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。
- ベンジン・シンナー・アルカリ性洗剤などは、変色、変形、割れの原因になりますので使わないでください。

ご使用中に異常が生じたときは

次の点検をしていただき、それでもなお異常のある時は事故防止のため使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症 状	点 検 事 項
スイッチを入れても運転しない。	● ブレーカーが切れていませんか。
運転はするが異常な音がする。	● 化粧カバーは確実に取り付けられていますか。

愛情点検

長年ご使用の換気扇の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 化粧カバーを外し、羽根の回転具合をご確認ください。
回転が遅いか、または回転が不規則。
- こげ臭いにおいがする。
- 運転中に異常音や振動がある。

こんな
ときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

アフターサービスについて

補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

■アフターサービス（点検・修理）を依頼される前に




1. 上述の「ご使用中に異常が生じたときは」の項を見てもう一度ご確認ください。
2. ご確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいは不明な場合は、ご自分で修理なさらず販売店・工事店または当社支社・営業所に御連絡ください。
3. アフターサービスをお申しつけのときは次のことをお知らせください。

- ① 製品名または形式名
- ② 現象（できるだけ詳しく）
- ③ 取付年月日
- ④ お名前、住所、電話番号
- ⑤ 道 順

仕様

品番	電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m³/h)	騒音(dB)	製品質量(kg)
EKI00001N2	100	50/60	20/18	90/78	32/29	1.4

絵表示の例

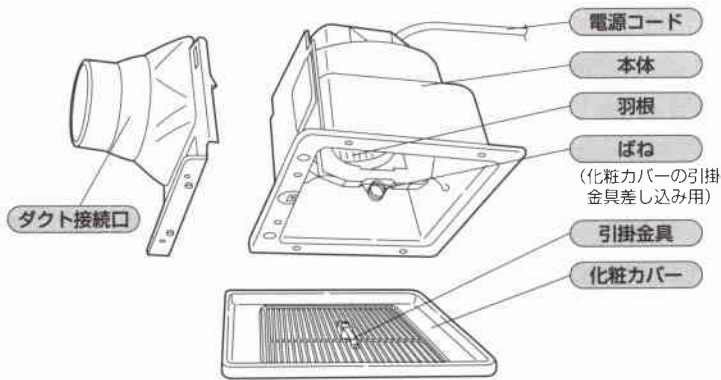
	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

•お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

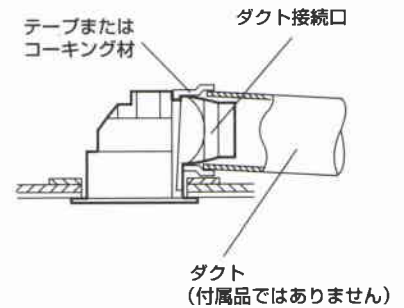
⚠ 注意

 <p>浴室内に壁スイッチを設けない。 感電のおそれがあります。</p> <p style="text-align: center;">禁止</p>	 <p>直接炎があたるおそれのある場所には 取り付けない。 火災のおそれがあります。</p> <p style="text-align: center;">禁止</p>
 <p>本体に異常な振動が発生した場合は 使用しない。 本体・部品の落下によりケガをするおそれがあります。</p> <p style="text-align: center;">禁止</p>	 <p>本体の取付け工事は十分強度のある ところを選んで確実に行う。 落下により、ケガをするおそれがあります。</p> <p style="text-align: center;">強制</p>
 <p>化粧カバーや部品の取付けは確実に 行う。 落下によりケガをするおそれがあります。</p> <p style="text-align: center;">強制</p>	 <p>お手入れの時にはゴム手袋等を着用する。 金属の切り口などでケガをするおそれ があります。</p> <p style="text-align: center;">強制</p>
 <p>運転中は危険ですから、羽根の中に 指や物を入れない。 ケガのおそれがあります。</p> <p>ケガに注意</p>	

各部のなまえ



取付状態



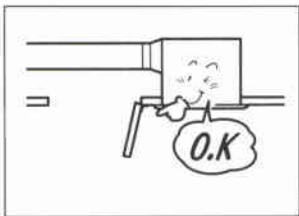
- 本体内の結露水は、ダクト接続口よりダクトへ流れます。

※ご使用される環境によっては、結露水が化粧カバーから落ちる場合がありますが異常ではありません。

ご確認ください

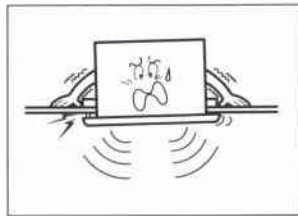
保守点検口はありますか

- 換気扇を取り付けた天井には、ダクト接続部が点検できる保守点検口があるか確認してください。



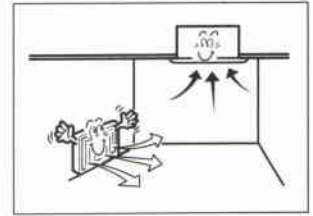
しっかり取り付けてありますか

- 取り付けが不十分だと異常音が発生したり共鳴することがありますのでしっかりと取り付けられているか確認してください。



空気取入口はありますか

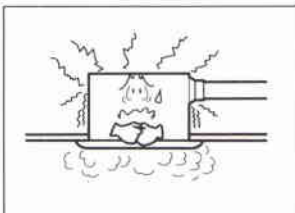
- 密閉された建物では、汚れた空気を排出する時、新鮮な空気の入る必要があります。換気扇の反対側に空気取入口があるか確認してください。



次のようなところに取り付けられていませんか。

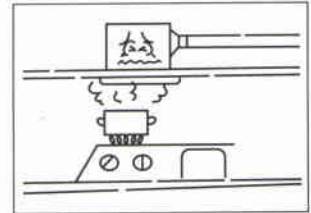
換気扇付近の温度が40℃をこえるところ

- 40℃をこえる温度の中で長時間使用すると製品の変形やモーターの故障原因になります。



台所などの油煙の多いところ

- 化粧カバー部の目詰まりや本体の故障、火災の原因となります。

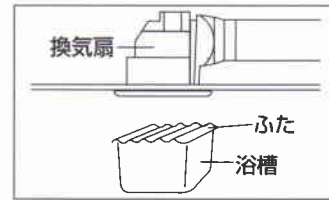


取付場所や取り付けに関して不具合があった場合は工事店にご相談ください。

使いかた

換気する場合	止める場合
壁スイッチを「入」にしてください。	壁スイッチを「切」にしてください。

- 浴室や換気扇を長くご使用いただくために、浴室の使用後もしばらく換気扇を運転してください。また使用後は湯気が発散しないように浴槽から湯を抜くか、ふたをしてください。
- 冬場は入浴後に運転することをおすすめします。
(入浴中に運転すると浴室の温度低下や換気扇内部の結露が多くなり、水滴落下の原因となります。)

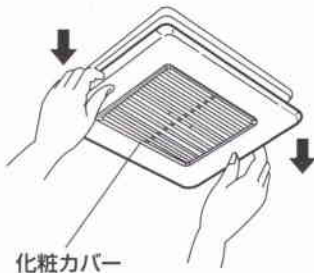


お手入れのしかた

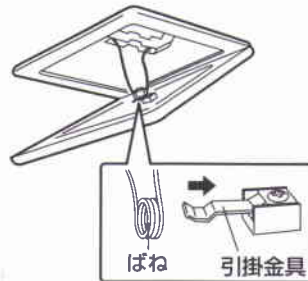
- お手入れの際は、必ず電源を切ってから行なってください。
(回転部に接する場合は、他の人がスイッチを入れないようにしてから行ってください。)
- 化粧カバーや本体内部にほこりなどが付着しますと、風量低下や異常音発生の原因となりますので定期的に掃除機等でお手入れしてください。
- 化粧カバーなどの汚れは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふき取ります。汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で汚れを落とし、乾いた布でふき取ります。

化粧カバーの取り外しかた

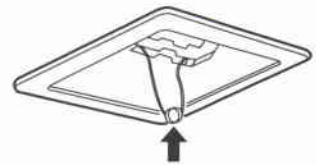
①ばねが止まるまで、ゆっくり真下に引き下げます。



②化粧カバーを横にずらしてばねから外します。



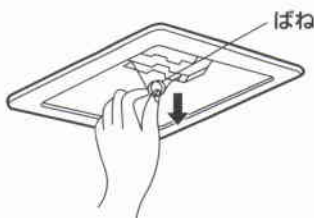
③お手入れの時、変形させないためにばねは本体内に押し込んでください。



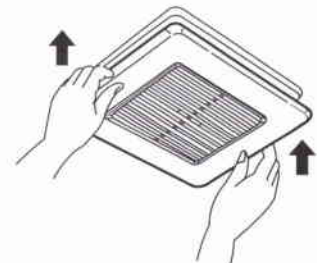
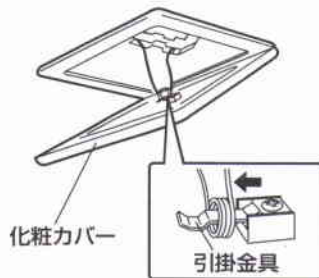
※化粧カバー内にたまった結露水が落ちるおそれがありますので注意してください。

化粧カバーの取り付けかた

①ばねが止まるまで、ゆっくり真下に引き下げます。



②ばねに引掛金具を引っ掛けます。③化粧カバーをそのままゆっくりと押し上げます。



お手入れ後の確認


- 次のことを確かめ異常がないか確認してください。
 - ①化粧カバーが確実に取り付けられていること。不完全ですと落下することがあり危険です。
 - ②運転して異常な振動や騒音がないこと。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

	<p>【設計上の標準使用期間】10年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。</p>
--	---

(設計上の標準使用期間とは)

- ※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ※ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準使用条件 日本電機工業会自主基準 HD-116-4 による

環境条件	電圧	単相 100V 又は単相 200V	製品の定格電圧による
	周波数	50Hz及び／又は60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	製品の取付工事説明書による
負荷条件		定格負荷 (換気量)	製品の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 *a) 台所 2,410時間／年 居室 2,193時間／年 トイレ 2,614時間／年 浴室 1,671時間／年	

注記 表1の温度20℃、湿度65%は、JIS C9603の試験状態を参考としている。

*a) 常時換気(24時間連続換気)のものは、8,760時間／年とする。

- 「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- この商品は常時換気(24時間連続換気)の対象商品ではありません。